

信篤 (SHINTOKU)

市川市議会議員

第72号

いちかわ

松永おさみ 市議会だより

事務所 市川市原木1-22-16

電話047-327-1470

HP www.matunaga-o.net

統一地方選挙後

令和初の定例議会が開催

令和初の市議会定例会が六月十四日から二十七日迄の十四日間にわたり開催されました。今回市長から提案された議案は条例の一部改正九件、補正予算と契約案件が夫々二件、報告十件の合計二十三件でした。

今回の定例会は先に行われた統一地方選挙で議席を得て、向う四年間の市政を託された四十二名の議員による初めての開催でありました。

この定例会の前には、選挙結果を受けて五月十五日からの三日間にわたり臨時市議会が開かれ議院内人事案件が審議され第二十二期の議員による実質スタートを迎えた次第であります。松永おさみ市議は定例会において創生市川を代表して十一項目にわたり市側の考え方、方針を質しましたのでその概要を以下お知らせいたします。

代表質問の要旨・概要

質問 新第二庁舎の進捗状況と完成見通しについて

総工費約一六〇億円をかけ地上七階地下一階延床面積三万七〇〇㎡となる庁舎も着工以来二年七か月が経ちましたが現状における工事の進捗状況と完成見通しは、そしていつ頃から使用できるのか

答弁 地上部分の鉄骨工事は九月上旬には完了する予定。外壁工事は十一月中に完了予定。令和二年七月完成見込みで五月末の進捗率は四五・六％で計画通り進んでおり令和二年八月に引越しを終わる次庁舎として使用できる予定

質問 道路交通行政について

①東京外郭環状道路の全ての工事完了見通しは
②県の都市計画道路3・4・13号延伸工事着手見通しについて
③北千葉道路築造に向けた現状と見通しについて

④京成電鉄の連続立体化事業の考え方と踏切の安全対策について

答弁 ①一部の箇所を除きおおむね九割が完成したと聞いている。菅野駅周辺は駅のバリアフリー工事と調整を図りながら令和二年度内の完成を目指しているとのこと。ランプ工事の完成予定は令和七年度内。

答弁 ②都計道3・4・13号二保一高谷線は外環道路の受け入れに際し県知事へ整備を要望した道路で妙典橋が開通したことに伴ない事業効果の発揮のためにも引き続き県に早期事業化を働きかけたいと考えている

これまでの整備状況としては北側へ三百mが完成し暫定供用されているが残る原木ICまでの約一、三〇〇mが未だ事業化されていない状況

答弁 ③北千葉道路は本市外環道から成田市を結ぶ約四三kmの内未事業化区間を含む市川市から船橋市内間約十五kmの区間については県が事業化に向け環境アセスメントと都市計画の変更手続きを実施している

これらの完了した後に事業に着手する測量や用地取得などを経て築造に進むことになる、その時期は未定であるが早期着手できるように引き続き国や県に協力していく。

答弁 ④平成二十一年度「地下・高架併用案」が望ましいと有識者委員会から提言されたが費用対効果が低いことや工事や補償に相当の時間やコストが掛かることなどから立体化は具現化せず、その後京成本線と交差する都計道3・4・18号と外環道路が開通したことで踏切による渋滞が解消するなど市内の交通環境が大きく変化している

その後通称木下街道もアンダーパス化で計画されていることから今後の道路の整備進捗状況や社会経済情勢を見極めていく。踏切の安全対策では手児奈通りの国府台第三号踏切道のカラー舗装、八幡神社参道の八幡第三号と菅野第五号踏切道の拡幅を行っている。

質問 東京オリピック聖火リレーについて

全国八五七の市町村を十三日かけてつなぐ聖火リレールートが去る六月一日大会組織委員会から発表された。しかしながら発表されたルートに近隣の浦安、船橋、鎌ヶ谷など八市が含まれているがなぜか市川市の名は含まれていない。市はコース決定に当り関係機関等にどのような働きかけをされたのか気落ちしている多くの市民に説明を求めたい。

答弁 聖火リレーのルートに残念ながら本市が含まれない結果となった。なお本市への聖火リレー誘致に向けては船橋、浦安、市川の三市の市長連名で要望書を提出してきた。オリ、パラ開催に向けては今後も引き続き機運醸成を目的に様々な取組みを行う考えである。

再質問 来年の七月聖火リレーの時期と同じくして市庁舎の完成を迎えます。平和の祭典の一大イベント正規のルートでなくても代替の聖火リレーを市川市独自で実行できないものか考えて欲しいと強く要望をした。

質問 市の広報政策について

①広報政策の現状と課題について

②現在の発行間隔は適当か、市民の声はどうか、新聞をとる家庭が減っている中で今後の対応は

③ICTと紙面媒体の考え方は

答弁 ①主な政策は紙媒体と電子媒体である。市民のニーズにあわせ様々なツールにより広報施策を進めているが発信する情報が画一化する傾向にあり全ての世代が満足するものになっていないといった課題がある、新聞購読世帯が減っている中で商業施設など多くの人が訪れる場所への設置を進めていく③電子媒体では、紙媒体に比べ即時性あるものの利用できない人がいる。それぞれの特性を生かし紙媒体と電子媒体を利用する方の差を少なくしていかなければと考えている。

質問 一般会計補正予算の国際政策等について伺った。提案された内容と六月補正予算でなければならぬものか市にとっての必要性は

答弁 海外自治体との連携と外国人相談窓口の充実には携わっている。エストニア共和国バルタ市と早期に連携協定締結を行うため渡航の必要性があった包括的な交流は想定しておらず自治体間の合意で進めるものと考えている。

質問 海外自治体との連携について

①姉妹都市、パートナーシティとの棲み分けの考えは

②連携のプロセスと他市の連携状況は

答弁 ①包括的な交流を行うものを姉妹都市、分野を限定した交流を行

うものをパートナーシップとしている。②市の連携方針に基づき効果が見込まれると判断された場合、大使館等を通じて協定締結に向けた事前協議を行う。海外都市から提携をもちかけられた場合は協議、調査を行ない本市にとって理に適う連携を模索していく。福岡市では従来の枠組みを超えて先進的な取組みを行っており、今年で台北市をはじめ六都市と覚書を締結している。

質問 私立幼稚園について

①幼児教育無償化への市の対応について

②保育の必要性があると認定を受けた世帯への預かり保育への対応について

③現状の補助金の今後の考え方について

答弁 ①本年十月から実施される幼児教育無償化の対象となる幼稚園を利用する子供は無償となり新制度に移行していない幼稚園の場合は新制度に移行した幼稚園の保育料の上限である月額二五、七〇〇円上限に無償化していくものです。②現状市内十六の私立幼稚園で就労支援のための預かり保育を実施している。預かり保育を利用した場合も無償化の対象となり加えて一定の要件のもと幼稚園利用者が認可外保育園を利用する場合も無償化の対象となる。預かり保育料に対して月額一、三〇〇円を上限に満三才児は市民税非課税世帯のみ月額一六、三〇〇円を上限として無償化される。③保護者に対し、保育料の軽減のための補助金として新制度に移行していない私立幼稚園に対しては私立幼稚園就園奨励費補助金と私立幼稚園等子育て支援金がある。無償化後は新制度に移行した私立幼稚園との公平性から月額二五、七〇〇円を上限としたものに統一していくこととなる。施設に対する幼児教育復興のための補助金については補助項目を見直しながら実施しているが今後も引続き補助していく。

質問 団体等が主催するイベントに対する助成の考え方は

①市は大規模な祭りにとらわれず各所で催される桜祭りに少なからず助成する考えを持ってないか

②毎年多くの来場者で賑わうイベント「国分川鯉のぼりフェスティバル」来年は三十周年の大会を迎えます。本市を代表する一大イベントとして周年事業に対して特別に助成をする考えは

答弁 ①自治会が行う桜まつりや盆踊り、餅つき大会、文化祭などのイベントは地域住民の交流には欠かせないもので災害時の避難所運営にも役立つものである。助成方法については自治会連合協議会の意見を聞きながら検討を進めている。

※参考 桜祭りの助成金、里見公園九百万円、消防局前真間川堤一千百万円。

②来年三十周年を迎える当事業への助成の考え方として引き続き主催者からの申請に基づき審査会の公平な審査をして交付の可否を判断します。

質問 花火大会について 毎年八月の第一土曜日の夜、江戸川河川敷を舞台に繰り広げられる花火大会には市が三千八百万円の予算を投入している。多額な公費を支出しているの無料席を設けられないか伺う。もし、だめな場合は安い席(例えば千円〜二千円)を提供出来ないか

答弁 大会を運営する実行委員会は、市からの負担金の他、企業からの協賛金や有料席の収入として約4500万円の実績がある。無料席の設置については、場所の確保や安全対策等の課題がある。改善の視点を持ちながら運営に臨んでまいりたい。

質問 施設入所待ち高齢者の実態と対応について

答弁 施設入所待ち高齢者の方には二一五名いる。令和二年度を計画期間とする計画では三施設三百床を増やし一、五三五床となり待機者の解消につながるかと考えている。

質問 公共施設個別計画案のより具体的な日程は提示しないのか、今後どのように計画の詳細を公表し完成させていく予定なのか。又、案には公営住宅、保育園、高齢者福祉施設、斎場等の民営化、それに幼稚園三園の廃止など市民の生活に係り合いの深い内容を含んでいる。そこで市民への周知、議会との連携をどう考えているのか伺う

答弁 今後、各期においてどの施設を再編、整備するか提案する整備手法も含めてパブリックコメントや市民説明会を実施し、広く意見をいただいた上でできるだけ早く計画を完成させる。市民や議会に適切に周知や説明をし、調整や連携を図っていく。

なお、今回の質問に際し補足質問を稲葉健二議員が、京成電鉄の連続立体化事業をはじめ、私立幼稚園無償化問題を含め五件について細部にわたり行ない疑問点等の説明を行ないました。紙面の都合で細部の報告が出来ませんが、内容を確認されたい方は後日発行される議事録を参照して下さい。

五選の栄に浴し感無量・市議選

更なる精進を誓います

平成最後の統一地方選挙が四月二十一日行なわれ、私、松永おさみは多くの市民の皆様のご支援を賜わり五期目の当選を果たすことができました。

誠に身に余る光栄に感謝の極みであり望外の喜びであります。今後、向う四年間市政に参画させていただく訳であります。議員の職務の重さに心を痛めつつも全力で市政の発展、充実の為全力で諸事に正面から取り組み市民福祉の向上に寄与できるよう頑張ります。

皆様からご支持いただいた、二六二五票の貴重な支持票に応える覚悟で議員の職責を全うし皆様のご厚意に応えてまいりたく考えますので引き続きご理解、ご指導をお寄せ下さいますようお願い申し上げます。

8月12日待望のオープン

原木の東横インホテル

東京五輪の関係で、労働者不足や建設用部品不足等により内装工事が大幅に遅れていた。原木三丁目建設中の東横インホテルがようやくオープンにこぎつけることができました。来る八月十二日オープンされる当ホテルは四二二室を誇る大型ビジネスホテルで、私共の地域の核となる施設として経済活動、雇用の場の創出に大きな期待が持たれております。その反面多くの利用が見込まれることから治安上の問題や車利ユーザーをターゲットとするこのホテル周辺の交通渋滞、事故防止に配慮が求められます。

サンキュー ゴメンネ キャンペーン 電話〇四七二三三七一〇四五

九月十一日迄の特別企画

通常料金 シングル6300円を3950円に
エコノミィダブル7800円、ツイン8300円を共に5390円に